



あいおいニッセイ同和損保
MS&AD INSURANCE GROUP

当社所属の2選手がデフリンピック^{※1} 日本代表(サッカー)に決定！

2017年4月24日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長：金杉 恭三)は、行動指針として掲げる「地域密着」のさらなる実現に向け、全社を挙げた障がい者スポーツ支援を実施しています。

この度、当社所属アスリート 松本 弘(広報部 CSR 推進室)、松元卓巳(福岡支店 福岡第二支社)の2名が、2017年7月に開催される「第23回夏季デフリンピック競技大会(サムスン2017)」^{※2}サッカー競技(デフサッカー)日本代表に決定しましたので、お知らせします。当社のアスリートがデフリンピックに出場するのは初めてです。

当社は、2年連続で「東京都スポーツ推進モデル企業」に認定されましたが、その理由の1つであるアスリート雇用が今年さらに進展し、2017年4月1日付で新たに9名が入社しました。現時点では18名のアスリートが当社に在籍しています。そのうち、オリンピック・パラリンピックに準ずる国際総合スポーツ競技大会への出場は、昨年のリオ2016パラリンピックの2名に続き、今回のデフリンピック日本代表の2名により、4名となりました。

当社は、今後もアスリートの競技活動を支えるとともに、全国であらゆる障がい者スポーツ支援の取り組みを行ってまいります。

※1 デフリンピック(英語: Deaflympics)

4年に1度、世界規模で行われる聴覚障がい者のための総合スポーツ競技大会であり、国際ろう者スポーツ委員会(ICSD、CISS)が主催する障がい者スポーツにおける最初の国際競技大会である。デフリンピック夏季大会は1924年(フランス)から開催され、パラリンピックよりも歴史が長い。

デフリンピックは、国際オリンピック委員会(IOC)の承認を得て、2001年より現名称となった。これは、「ろう者(Deaf)+オリンピック(Olympics)」の造語で「ろう者のオリンピック」という意味を持つ。ちなみに、国際オリンピック委員会が「オリンピック」という名称の使用を許可しているのは、デフリンピック(Deaflympics)のほかに、パラリンピック(Paralympics)と、スペシャルオリンピックス(Special Olympics)がある。

※2 第23回夏季デフリンピック競技大会(サムスン2017)

2017年7月18日から30日までの期間で、トルコ・サムスンにおいて開催される。陸上、バドミントン、バスケットボール、ビーチバレーボール、ボウリング、自転車(ロードレース)、サッカー、ゴルフ、ハンドボール、柔道、空手、自転車(マウンテンバイク)、オリエンテーリング、射撃、水泳、卓球、テコンドー、テニス、バレーボール、レスリング(グレコローマンスタイル)、レスリング(フリースタイル)の21競技が行われる予定。

＜第 23 回夏季デフリンピック競技大会（サムスン 2017）サッカー日本代表 2 名のプロフィール＞

	松本 弘（まつもと ひろし）	松元 卓巳（まつもと たくみ）
氏名		
生年月日	1985年11月27日（31歳）	1989年8月7日（27歳）
所属	広報部CSR推進室	福岡支店福岡第二支社
ポジション	MF	GK
主要戦績	デフサッカー男子日本代表 第21回夏季デフリンピック 2009 12位 第22回夏季デフリンピック 2013 14位 アジア太平洋ろう者競技大会 2015 2位 デフサッカー・ワールドカップ 2016 11位	デフサッカー男子日本代表 第21回夏季デフリンピック 2009 12位 第22回夏季デフリンピック 2013 14位 アジア太平洋ろう者競技大会 2015 2位 デフサッカー・ワールドカップ 2016 11位
コメント	トルコ・アンカラで開催される、デフリンピックサッカー日本代表に選出され大変光栄です。 日本はこれまで予選では1勝もしたことはなく、それぐらい厳しい大会です。 目標はメダル獲得という前に1戦1戦全身全霊で魂をこめて戦っていきます。 会社の皆様、職場の皆様には、日頃からサポートしていただいています。 感謝の気持ちをプレーで示して大会当日までの日々、仕事にトレーニングと励んでいきたいと思っておりますので、引き続き、宜しくお願い致します。あわせて、デフサッカー日本代表の応援をよろしくお願い致します。	この度、デフリンピックサッカー日本代表に選出され大変光栄です。 今大会で3大会連続出場になります。これまでに日本は決勝トーナメントに進出したことがありません。目の前の1試合1試合を死に物狂いで戦います。 その先に必ずメダルという結果に繋がると思っています。 会社の皆様、職場の皆様にはお休みをいただいたり、励ましの言葉をいただき本当に感謝の気持ちでいっぱいです。 また、大会でご迷惑おかけしますが結果で応えられるように全力を尽くします。 どうぞ応援よろしくお願ひいたします。

※本リリースは、一般社団法人日本ろう者サッカー協会の正式発表に基づくものです。

以上